

回収冷媒処理申込書

(容器の持込みは 土日祭日を除く 9:00~15:30)

※次の事項についてご確認の上、事前に F A X にてお申込み下さい。

＜確認事項＞ 確認済の項目に✓を入れて下さい。

- ☐ 当センターで引取ったガスはすべて破壊処理をします。ガスの再生をご希望の場合は別途お申し出下さい。
- ☐ ガスが入った容器は、自社で搬入していただくか、各事業者様の方で配送可能な運送業者にご依頼いただき、元払いにてセンターまでお持ち込みください。⇒ センター持ち込み予定日 月 日
- ☐ 処理後のお受け取りについて右記よりお選びください。⇒ センター来所 ・ 運送便(着払い)
- ☐ 容器に「所有者名」「連絡先」「充填したガスの種類」を明記して下さい。 ↑ どちらかに○
- ☐ 同じ容器に複数の現場のガスを充填した場合、現場ごとに証明することはできません。
- ☐ 当センターで計量するのは持ち込まれた容器の総重量(kg)です。総重量(kg)から容器の重量(kg)を差し引いた数値をガス引取量(kg)とします。容器内に残留している油等がある場合は、その重さも含まれます。
- ☐ 不適切・過充填の容器は受け付けられません。※フロートセンサー付き容器でも重量を確認してください。

限界充填質量(kg)

(日設連ガイドラインによる)

	容器内容積 目安 (ℓ)	24	21	12	5
FC 1 類容器	R22, R134a, R502	21.0	19.0	10.0	4.0
FC 3 類容器	R507A, R410A, R404A, R407C	19.0	16.0	9.0	4.0
	R32	16.0	14.0	8.0	3.0

- ☐ 容器のねじ・キャップ等付属品の装着、可溶栓、冷媒の漏れが無いかを確認してください。
- ☐ 宅配便で発送する場合は、「高圧ガス」を記した札を掲示してください。
- ☐ R32は容器の大きさ(5ℓ~24ℓ)に係らず、1本以内でお申し込み下さい。 ※特定不活性ガスのため制限
- ☐ ガス引取量が容器容量(ℓ)の1/2以下の場合、1/2のガス量の料金となります。
- ☐ 破壊施設が発行する破壊証明書は、別途有料となります。要・不要を必ずお知らせください。
- ☐ 処理依頼先フロン類破壊処理業者(CFC HCFC HFC) 許可番号

共英製鋼㈱山口事業所メスキュード部 山口県山陽小野田市 TEL0836-83-0709 2024H0087

共英製鋼㈱枚方事業所 大阪府枚方市 TEL072-849-3221 2021H0113

メキシケムジャパン㈱三原製造所 広島県三原市 TEL0848-64-1184 2022H0001

上記事項を確認したので処理を申込みます。(会員・非会員) 令和 年 月 日

破壊証明書No. 申込者

引取証明書No. SK- -

破壊証明書 要 ・ 不要

住 所

※太線内のみご記入下さい

担当者名 TEL

回収先(名称、住所、TEL)	冷媒種	容器番号	容器容量(ℓ)	空容器重量(kg)	総重量(kg)	回収量(kg)	備考・適否 ねじ・キャップ 漏れ等確認
回収事業者名 住所 TEL 県登録番号							
処理先を選択 ⇒ 通常 ・ お急ぎ(単価は通常+割増)							

容器引取日 年 月 日 破壊依頼日 年 月 日 容器帰着 年 月 日